

支援部だより



みなさん、こんにちは！ 三重県立盲学校 支援部です。

暑かった夏が終わり、秋を感じる涼しい日もちらほら出てきましたね。

新型コロナウイルス感染に気を遣いながらも、2学期をスタートさせ、日々の授業や行事に向けての活動に前向きに取り組んでいます。

卒業学年のみなさんは、進路決定に向けてとても大切な時期を過ごされていることと思います。支援部では、進路決定はもとより卒業後の生活等も含めて全力でサポートしていきたいと考えております。ご家庭におかれましても、日々の健康管理や規則正しい生活が送れるよう、サポートをよろしくお願いいたします。

プレ幼稚部 ひだまり教室 7～9月のひだまり教室から



水遊び！！

ペットボトルのシャワーで遊んだり、水をかけてもらって水の感触を楽しんだりして水遊びを満喫しました。



体育祭の練習

音響走の練習を運動場で行いました！！



楽器演奏♪

「オーバーザレインボウ」の伴奏に合わせてツリーチャイムやレインスティックを鳴らしました。

進路担当より

「中学部 職場体験学習に行きました」

夏季休業中、中学部2・3年生を中心に職場体験学習を行いました。居住地に近い作業所や事業所で、種々の作業体験や製品作りの見学を行い、「働くこと」への理解を深めました。ゴム製品のバリ取りやタッパーの検品と包装、プラスチック部品の組み立て、自動車部品のシール貼りなど、普段と異なる貴重な作業体験ができました。感染者数の急増にともなって、実施が難しくなったところもありましたが、作業所の方が事前に学校での様子を見学に来られるなど、地域の福祉資源への啓発の機会ともなりました。暑い最中、ご協力をいただきありがとうございました。



「現場実習に行ってきました（高等部）」

夏季休業中、普通科の2人が1週間の現場実習に出かけました。普段と異なる環境のなかで作業に取り組めたことは、とても貴重な経験になったものと思います。事業所の方からも「よく頑張ってくれました」とお褒めの言葉をいただきました。

また、専攻科や本科のみなさんは修了後の就労を見据えて、治療院やデイサービスの事業所へ見学・実習に行きました。実際の現場で事業所の方から直接お話しいただき、自身の進路選択の参考になったようです。

酷暑の中、参加されたみなさん、本当にお疲れ様でした。



保護者の皆様へ ～地域連携会議について～

本校では、児童・生徒（本科保健医療科、専攻科を除く）のみなさんを対象に、地域連携会議を行っています。例年2学期を中心に、学校、福祉行政機関、サービス提供者、保護者等が集まって生活や進路に関する支援体制などを話し合います。詳細につきましては別途各学部のコーディネーターより連絡させていただきます。また、この会議に参加していただきたい関係機関（例えば計画相談の担当者）の方などがみえましたら、担任を通じて支援部まで連絡をお願いします。

第3号は以上になります。ありがとうございました。